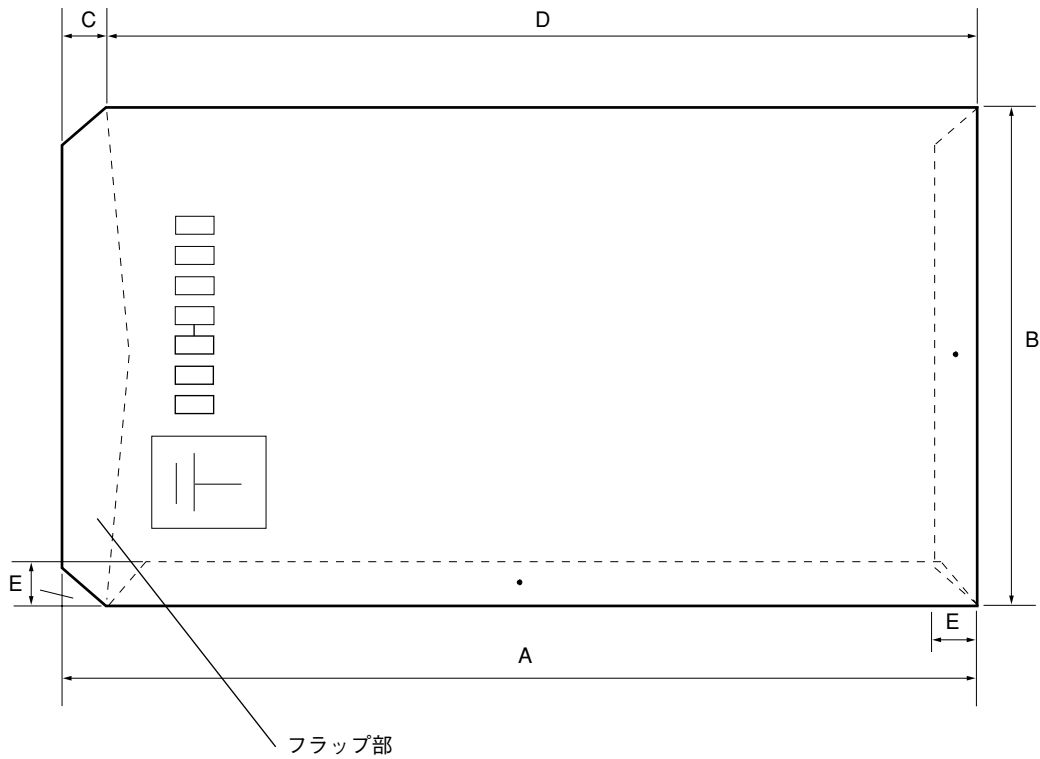


5. 封筒（手差し給紙のみ印刷可能）

5.1 寸法

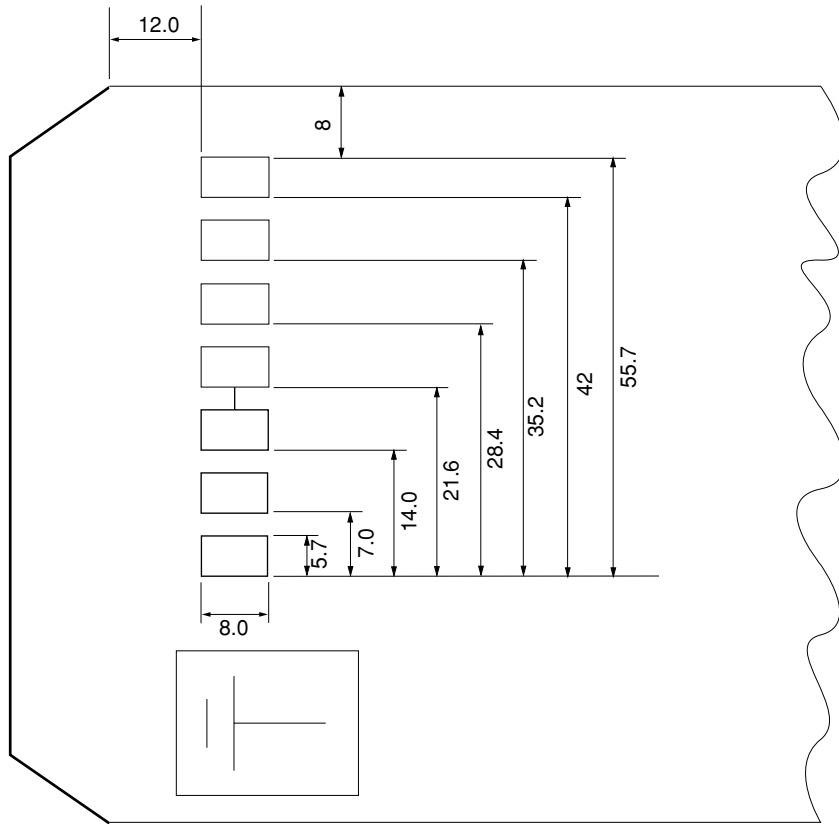


用紙について

種類	A (mm)	B (mm)	C (mm)	D (mm)	E (mm)	挿入方向
長形4号	220 ~ 230	90	15 ~ 25	205	5 ~ 20	横方向
長形3号	250 ~ 260	120	15 ~ 25	235	5 ~ 20	横方向
角形3号	297 ~ 309	216	15 ~ 32	277	5 ~ 20	縦方向
長形2号	347 ~ 364	240	15 ~ 32	332	5 ~ 20	縦方向

- 注意) 1. 封筒は、JIS S 5502 に準拠した一重封筒を使用してください。
2. 窓付き封筒は使用しないでください。
3. 紙質はクラフト紙または同等以上の封筒を使用してください。
4. フラップ部基準端を有する形状（フラップ部基準端が平ら）の封筒を使用してください。
5. フラップ部にのり付け加工処理されている封筒は、のりが完全に乾燥していて、指で触れてものりが付着しないことを確認してください。
また、はくり紙が貼り付けてあるものは使用しないでください。
6. フラップ部およびのり付け部には印字しないでください。また、のり付け部から 6.35 mm 以内の印字は避けてください。
7. カール、折れ、しわ、破れなどの無いものを使用してください。カールしている場合は、平らになるように逆にさばいて、カールがなくなるようにしてから使用してください。

5. 2 郵便番号記入わく



用紙について

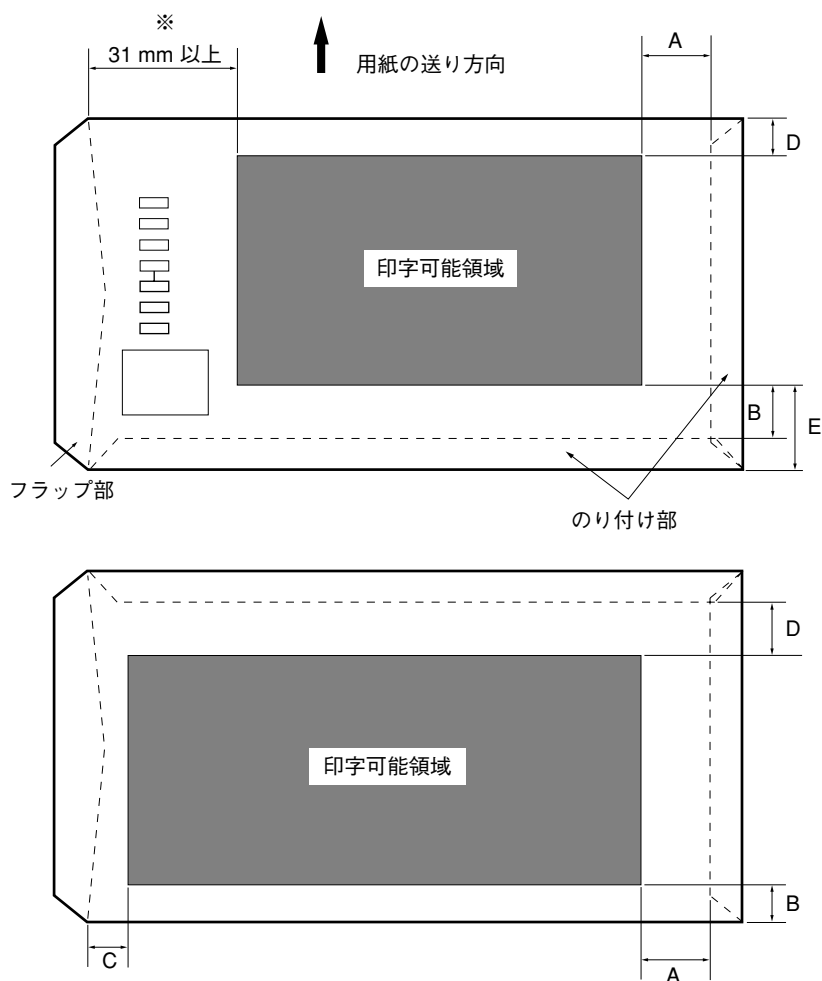
5. 3 封筒の種類および重量

種類	挿入方向	連量 (kg)
長形4号	横方向挿入	43 ~ 73
長形3号	横方向挿入	43 ~ 73
角形3号	縦方向挿入	60 ~ 73
角形2号	縦方向挿入	60 ~ 103

注意) 封筒は、上記4種類の一重封筒のみ使用可能です。

5. 4 印字可能領域（印字ヘッドの1番ピンで印字した場合）

(1) 長形4号、3号

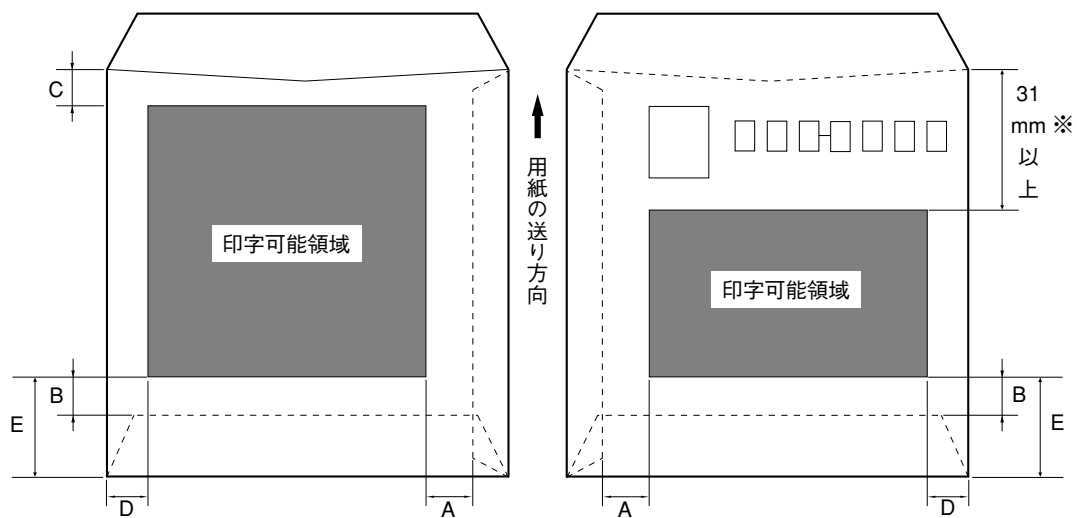


用紙について

記号	寸法
A	20.32 mm (Min.)
B	6.35 mm (Min.)
C	12.7 mm (Min.)
D	6.35 mm (Min.)
E	11.3 mm (Min.)

※ ラベルや切手貼りおよびメモのための空白であり実際には 6.35mm まで印字可能です。

(2) 角形3号、2号



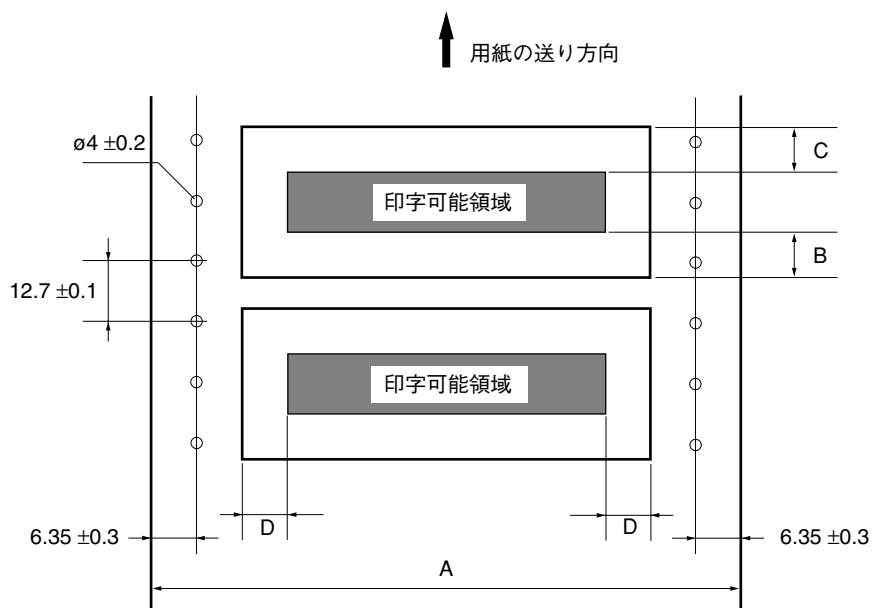
用紙について

記号	寸法
A	20.32 mm (Min.)
B	6.35 mm (Min.)
C	12.7 mm (Min.)
D	6.35 mm (Min.)
E	11.3 mm (Min.)

※ ラベルや切手貼りおよびメモのための空白であり実際には6.35 mmまで印刷可能です。

6. ラベル紙（連続用紙モード時）

6. 1 印字可能領域と寸法（印字ヘッドの1番ピンで印字した場合）

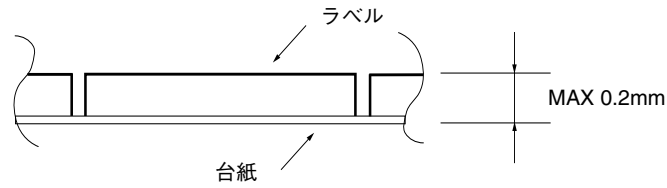


記号	寸法
A	3 ~ 16 in.
B	6.35 mm (Min.)
C	6.35 mm (Min.)
D	6.35 mm (Min.)

6. 2 台紙の重量

連量 55 ~ 70 Kg または、同等品のものを使用してください。

6. 3 紙厚

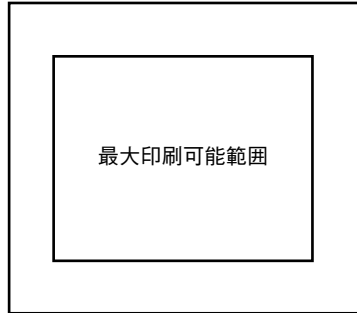


- 注意) 1. 台紙上のラベルは、すべて同じ厚さのものを使用してください。
2. ラベルのプリンターへの貼り付きを防ぐため、なるべく以下のタイプのラベル紙を使用してください。
- － カストリ無し (ラベルのまわりのカスを残したタイプ)
 - － ハーフカット (ラベルの外周のカットを一部残したタイプ)

7. 事前印刷

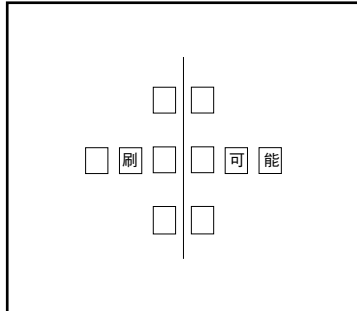
7. 1 事前印刷の注意

事前印刷する場合、最大印字範囲ぎりぎりに印刷するような用紙設計は避けてください。(連続用紙：7-2 ページ、単票用紙：7-8 ページ、7-10 ページ、7-12 ページ、官製ハガキ：7-17 ページ、7-18 ページ、往復ハガキ：7-19 ページ、7-20 ページ、封筒：7-24 ページ、7-25 ページ、ラベル紙：7-26 ページ)



縦罫線を事前印刷する場合は、縦罫線の左右に少なくとも漢字1文字分の余白をとってください。

□：漢字1文字分の余白



横罫線を事前印刷する場合は、横罫線の上下に少なくとも漢字1文字分の余白をとってください。

□：漢字1文字分の余白

